

星屑

VOL. 226

January '94



熊本県民天文台

年頭にあたって

台長 永井 剛

明けましておめでとうございます。

会員の皆様も、それぞれの場所で、よい新年をお迎えの事と思います。

さて、今年は何をしようかと、公私ともに考えをめぐらす事は多いと思いますが、熊本県民天文台の会員としては、先ず気になるのが今年一年の天文現象でしょう。

それぞれ、好みの現象には注目されることでしょうが、天文雑誌を開いて見ると、色々あります。①この夏7月20日前後に、分裂したシューメーカー・レビー第9彗星が木星に衝突すると予想されていること。②ペルセウス流星群が今年も好条件。③11月30日早朝のスピカ食。・・・などなどです。

海外へ出掛ける場合は、北米での金環食、南米での皆既日食などがあるでしょう。

私個人としては、全く平凡ですが、3月ごろから一番星として、西空に金星が見られるのを楽しみにしています。そのほか、新彗星の出現にも期待したいものです。

振り返ってみると、昨年は私どもにとって記念すべき年でした。会員の設計による、立派な天文台が完成したことです。

2月27日に落成式、5月16日には開所式、そして、11月29日に建物の表示登記も済ませました。これで名実共に私どもの天文台となったわけです。

天文台の新築移転に当たっては、町長さんはじめ、城南町の方々、その他多くの人々のご協力があった事を忘れてはんらないと思います。

設備の面では公立の天文台にはかないまんが、人材の豊富なことでは他の天文台を大きく上回っていると思います。各会員がその能力を十分に発揮して、研究その他に活躍されるよう願っています。

熊本県民天文台の大きな特徴は、大勢の運営委員のボランティア活動による一般公開で、来台者に大変喜ばれています。運営に直接参加できない会員の皆さんも、会費の滞納などありませんよう、また、「星屑」に原稿を送って下さるなどで、ご協力をよろしくお願ひします。

新しい天文台にまだ一度もお出でない会員の方も、遠方には多いと思いますが、ぜひ今年のうちにいで下さい。星に興味をもつより多くの会員が、仲よく集うことのできる場所、それが天文台であれば、会員全体のためになる方向へ発展して行くことでしょう。

また、多くのスタッフをもつ有利さを生かして、可能な範囲で出前の観望会なども実施し、より多くの人々に星の美しさ、観望の楽しみを味わってもらいたいとも思っています。その点でも、今後ともどうぞよろしくご協力をお願ひします。

「☆



☆」

「金星」

撮影者：佐伯 和久さん

撮影地：不知火町

’93年10月24日 5時37分5秒～8秒間

28mm F 5.6

コシナ CTI EX

フィルム：フジG400

天文台建物の登記について

永井 剛

新天文台で一般公開を始めて、はや9ヶ月がたちました。

ところで、新しい天文台は誰のものでしょうか？勿論天文台会員全員の所有物です。

でも、登記をしなければ公的には認められません。



会則の改正

熊本県民天文台の会則には、第3条で、「本会は、熊本県下益城郡城南町に観測施設を置く。なお、観測施設の利用については別に定める。」となっていて、利用については細則にてています。

不動産取得税を免除されるためにも、また建物の登記のためにも、観測施設の所有関係を明らかにすることが必要になってきました。そして、その内容を会則に入れなければなりません。会則の改正には総会の決議が必要ですが、色々な事情を考慮の上、理事会を開いて必要事項を作成することにしました。この件については、平成6年度の総会で決議をお願いすることになります。

建物の登記

久しぶりに理事会を開き、登記のための話し合いをしました。6月14日の理事会では、観測施設は会員全員の所有物である事を確認したほか、建物の登記は台長・副台長の計4名の名義で表示登記をすることを決議しました。

その旨を書類にし、不動産取得税申告書と160名の会員名簿をつけて熊本県宇城事務所税務課に提出しました。登記の日付と受付番号のらんは、登記がすんでからでよいとのことで受理されました。

さて、次に建物の表示登記（注1）という事になるのですが、これには理事会にも参加して下さって名誉会員の立川さんに大変なご尽力をいただきました。

先ず公証人役場に連れて行って貰いました。

初めての経験です。ここで確認して貰えば、第三者に通用するという事です。

内容は理事会の決議事項、つまり観測施設の所有関係、台長・副台長の名義で表示登記をすることなどです。（注2）無事認証されました。

登記の手続きも立川さん知り合いの司法書士、本田事務所に連なる野田事務所です。ここでは、役員の選出の証據となる総会議事録など、面倒な書類も多々ありましたが、また私の不手際で理事会の皆さんには、実印や印鑑証明の件でご迷惑をおかけしましたが、どうにか書類が揃いました。

そして、宇土の法務局で11月29日に登記を終わり、12月1日付けの登記簿謄本を受け取ることができました。

これで、塚原古墳公園内に新築された熊本県民天文台の観測所は、私ども会員全員の所有物になったわけです。いつまでもきれいで長持ちするよう、皆で大切に利用しましょう。

示す物の物					代理人	登記の目的		
建物				建物の面		登物	申告	
	又は附属建物	所在					登記済	
	主なる建物	京屋番号				代理人		
	①複数		式〇宅六番			申請人		
	②複数					代理登記証書		
	③複数					所有者登記証書（本人登記証書、印鑑登記証書等）		
	④複数					開示書		
	⑤複数					住所登記証書（印鑑登記証書）		
	該所		下記城都町大字岸坂字北原式〇宅六番地			平成一五年十一月九日	申告	
	アルミニウム板等 アルミニウム板等					熊本市上原二丁目五番地七一五〇四号	申請	
	一階 六八					持分四分之一地主井	開示	
	五號 八六					持分四分之一地主井	住所	
	平成五年八月七日新設					持分四分之一地主井	印鑑	
						持分四分之一地主井	開示	
						持分四分之一地主井	印鑑	
						持分四分之一地主井	印鑑	
						持分四分之一地主井	開示	
						持分四分之一地主井	印鑑	

登記の目的

登記	登記	登記	登記
登記	登記	登記	登記
登記	登記	登記	登記
登記	登記	登記	登記

登記の目的

登記	登記	登記	登記
登記	登記	登記	登記
登記	登記	登記	登記
登記	登記	登記	登記

登記の目的

登記	登記	登記	登記
登記	登記	登記	登記
登記	登記	登記	登記
登記	登記	登記	登記

☆注1

☆注2

双子座流星群観測報告

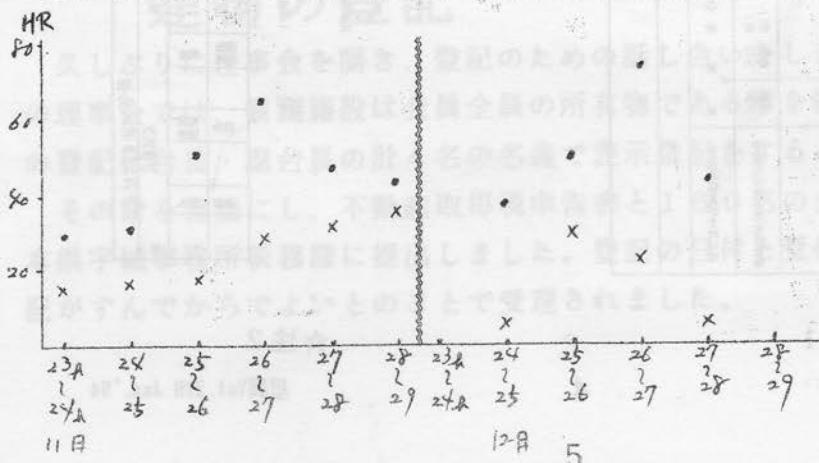
熊本大学天文研究会

三大流星群の一つに挙げられるこの流星群は、今年は12月14日未明に極大日が予測されていました。私たちは極大日を含めた前3日間を観測する予定でした。11日夜から12日朝にかけては、一晩中雲1つない星空でしたが、12日夜から13日朝にかけては、ときどき雲が空を覆いあまり観測できず、13日から14日にかけては、雨のために観測できませんでした。極大日が観測できず残念でしたが、前2日間はそれなりに流星がみられました。観測方法は、眼視で東西南北天頂方向にそれぞれ一人ずつ、五人が観測を行い、記録が二人、流星が流れた時間、明るさ、位置を記録しました。ここでは、一応信頼のおける時間あたりの流星数を提示しておきます。

表を見てお分かりだと思いますが、2日間とも午前2時から3時にかけての流星数が最大になっています。この理由は、この時間帯がちょうど輻射点が天頂付近にあるからだと思われます。ただ、12日から13日にかけてのデータは、多少雲がありましたので、実際はもう少し多いと思います。今回の流星群の印象は、マイナス等級の明るく痕が残るものも多少見られましたが、ペルセウス流星群と比べると全体として暗く、ゆっくり流れるものが多かったです。しかしながら一晩中流星がみられ、輻射点付近を短い流星がよく飛んでいて、観測としては行いませんでしたが、輻射点の位置がよく分かりました。

最後に感想ですが、寒かったこの一言につきます。

		23R~24R	24R~25R	25R~26R	26R~27R	27R~28R	28R~29R	計
12	/11	群 30個	32	51	65	48	44	270
12	/12	散 16	17	18	29	32	36	148
		観測不能	38	50	74	84	観測不能	206
		"	6	30	23	6	"	65



☆ 1月の天文現象＆行事 ☆

1日 元旦

3日 新年会（山本屋さんにて）

4日 りゅう座の流星群が極大

5日 下弦（09:01） 小寒

6日 月が最近（370135Km）

9日 月が最南（-21°30'）今年最南

10日 トーケアバウト

12日 新月（08:10）

19日 月が最遠（404363Km）

20日 上弦（05:27） 大寒

24日 月が最北（+21°26'）今年最北

27日 満月（22:23）

31日 月が最近（367412Km）

干支ものに
梅型つけられ



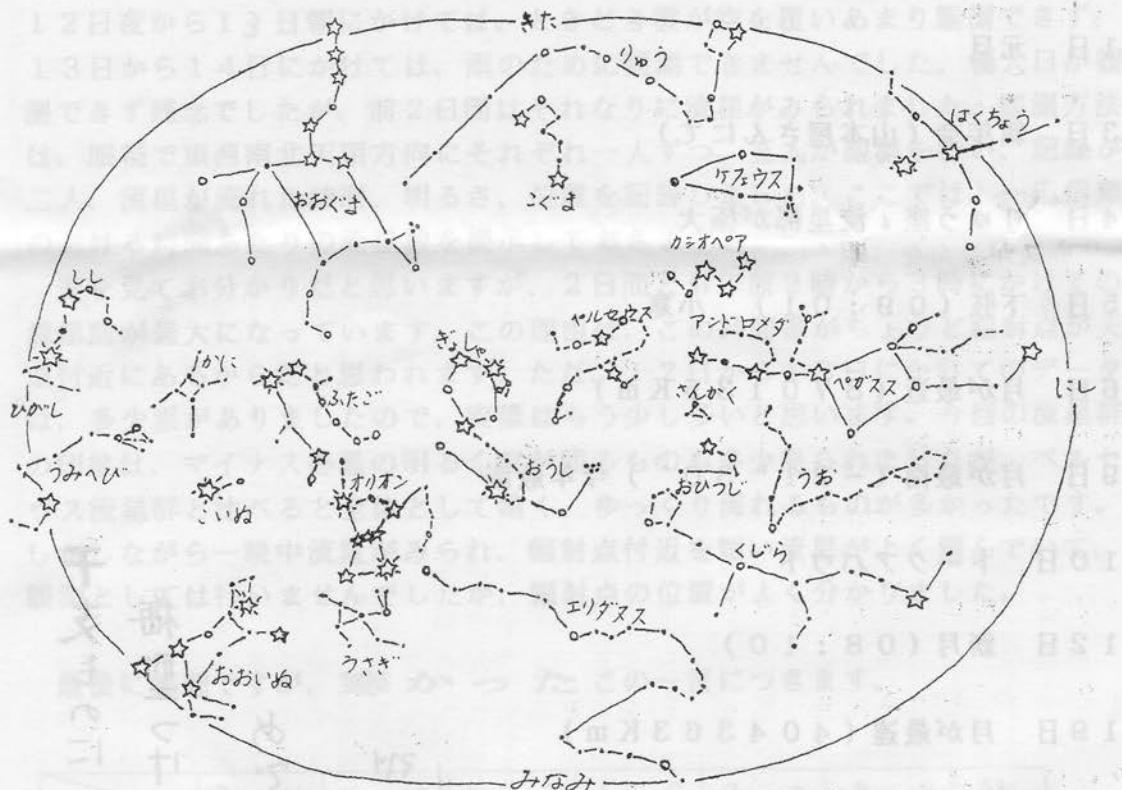
この手(足?)かとー、乙も
クセモノ!!

星属 Vol. 226 Jan. '94

Keikoの星空散歩

1月上旬 ☆ 午後9.00頃

1月下旬 ☆ 午後8.00頃



※1等星

☆2等星

。3等星

・4等星以下

△散光星雲

○銀河系外星雲

◎惑星状星雲

□散開星団

○球状星団

水…水星

金…金星

火…火星

木…木星

土…土星

☆今月のスター

おおいぬ座 Canis Major

今年は犬年ですね。そこで、今年最初の星空散歩はおおいぬ座を取り上げてみました。

おおいぬ座は小犬座と共に、獵師オリオンのお供をしていた獵犬だと言われています。

南東の空に、一際明るく輝く星が見えます。これが全天で一番明るい星、シリウスです。オリオン座の赤いベテルギウス、こいぬ座の白いプロキオンと共に大きな三角形を作る”冬の大三角”の一つです。

シリウスがこんなに明るいのは地球から

8.7光年の所にあって、近くにある星
だからです。

シリウスはおおいぬの口に当たりますが
右図の様に線で結ぶと犬の形に見えますか？

星の名前もいくつか付いています。各々の
名前を御紹介します。

シリウス(α星)…焼き焦がすもの

ミルザム(β星)…予告するもの

シリウスより先に昇って来るので

ムルフェイン(γ星)…犬の頭

…何と無く納得、ですね。

おおいぬ座には散開星団が2つあります。

シリウスの近くにあるM41と

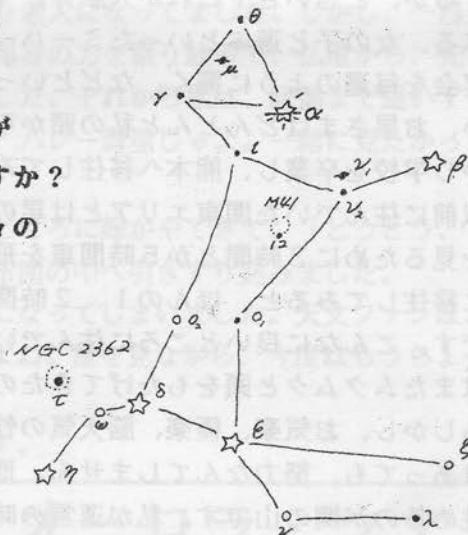
て星の廻りに広がるNGC2362です。

重星では、シリウス・ε星・μ星・ν星等です。

シリウスは主星と伴星の光度差が大きい為、なかなか見えません。

ε星は光度差がありますが共に黄色の星達です。μ星は5等と9等の離角が小さい二重星です。ν星の方は黄色と緑色が可愛い二重星です。

おおいぬ座には系外星雲や球状星団はありませんが、シリウスを望遠鏡で見るだけでも楽しい眺めです。天文台でもよく「ギラギラしてる」とか「ダイアモンドみたい」とか、中には「買って」と言う言葉も聞かれます。まあ、それ位奇麗だし、見た人を喜ばせる星もあります。そういう意味では新年にふさわしい星座かも知れませんね。



自己紹介です

** NARU **

こんにちは、今回火曜日の運営担当になった鹿本成人（しかもと・なると）です。とは言っても、仕事が非常に不規則でどれだけ運営のお手伝いができるか分かりません。せめて邪魔にならない程度協力できれば、と思っています。どうかよろしく。

さて、お星さまとのお付き合い（というかこっちが勝手に片思いしているだけですが）はかれこれ10年ほどになります。高校時代は勉強そっちのけでお星さまを眺め、写真を撮り、暗室にこもる生活をしていました。おかげで成績は急降下。見事に浪人をしてしまいました。さて、晴れて大学生となりこれでお星さまに再会できるか、と思いきやこれが大誤算。今度はドライブ、お酒飲む、友人とくつちゃべる、女の子と遊ぶといったミーハー遊びに興じていました。末期には自宅で大宴会を毎週のように開く、などといった総会屋ならぬ宴会屋にヘンシンしてしまい、お星さまはどんどん私の頭から消滅していったのです。

しかし学校を卒業し、熊本へ移住してみると状況は一変してしまいました。やはり以前に住んでいた関東エリアとは星の美しさが違うようです。なにしろ以前は星を見るために3時間とか5時間車を飛ばすのは「当然」だったわけですが、熊本に移住してみると、ほんの1、2時間も運転すれば、降るような星空が拝めるのです。こんなに良いところに住んでいてお星さまを見ない手はない、と私の情熱はまたムクムクと頭をもたげてきたのです。

まあしかし、お気楽、極楽、脳天気の性格を自認する私のことですから、「情熱」はあっても、努力なんてしません。地面にシートを敷いて寝転がってお星さまを眺めるのが関の山です。私が運営の時には、どうかいろいろなお星さまを見せてくださいね。

鹿本成人に関する諸データ：

出現の座標：〒860 熊本市新土河原町1248

連絡の呪文：NTT 096-356-8232

NIFTY KHF01324

くまさん NARU

体長： 火星の赤道半径の1/1.99*10の6乗

質量： 太陽の質量の1/2.47*10の28乗

生存年数： マクホルツ周期彗星の公転周期の4.6倍

☆☆☆

☆ 己紹介

楠本 るり子

☆

☆☆

天文ファンの皆様、はじめまして。私は最近、会員になりました、楠本るり子と申す者です。

もう7・8年程昔の話となりますが、ハレー彗星が地球に接近した頃は何をされましたか。

私は、あのハレー彗星には、以前から夢を託していました。76年周期で太陽の周りを回っているので一生に一度見れるかどうかの彗星なんですよね。ハレーが来るまでには、ちゃんと彼氏もできていた、一緒に見に行こうと日々考えてました。ところがどっこい、彼氏なんてできるどころか、その頃は星を見るなんてとんでもない東京に住んでました。まあ、人生ってそうやすやすと計画通りにはいかないものなんですね。その時は、また76年後にやってくるさと思い、次回に見送ることにしました。それで79年後の自分を想像してみました。

90才代になっている私は、寝たきり老人になってました。しかし、一目見たかったハレーをじいさんと見上げようと、渾身の力を振り絞って、仏壇から、先日ぱっくりといったじいさんの写真を取り出しました。それから私は、縁側まで這いずって行き、こう言うんです。”じいさん、あれが、ハレー彗星じゃよ。一緒に見たかったハレー。じいさん見えるか？”

縁側でうずくまっているばあさんのところに嫁がやってきて、「とうとう、うちのばあさんも死ってしまった」と言って、布団の中へ引きずり込みました。

いや、いかんいかん。つい、現実適になってしましました。天文ファンは、夢みるロマンティストでなくてはなりませんよね。星を見ながら、今度はもうちょっと、夢のあることを考えようと思っています。

皆さん、今後とも宜しくお願ひします。

☆☆☆ お知らせ ★オーロラ・ツアード

熊日からオーロラ・ツアードの企画が有るそうです。

★日時：’94年2月13日（日）～18日（金）

熊本発着

★観測場所：アラスカ フェアバンクス

★旅行代金：32,800円

（★最低催行人数：10人）

詳しい事は096-(327)-3151の

熊日・観光部 にお尋ね下さい。

11月の県民天文台～運営日誌より～

開台率 17日/30日=56.7%
来台数 159名

日付	天気	来客数	運営担当	記事
3(水)	はれ	20名	小林 ← 西村 ← うと ← 山口	食あたり 黒髪祭で食あたり 寝不足以外いたって元気少々筋肉痛あり ポンポンが痛くて当番はサボタージュ・・・ 山口君が代理にて活躍偉いなあ・・・ もう1人x x君は勉強しているようで部屋の中。 困ったものだ(小林J) 土星、天王星、M57、ベガ、月、アルビレオ
4(木)	晴	27名 ←	山本、長谷 国吉、山口	国吉さんの園児多数と口から先に生まれた女子中学生7名+etc 土星、M57、45、ベガ、月
5(金)	曇	8名	中島、山口 国吉	望遠鏡を見て頂きました。(国吉)
6(土)	曇	2名	中島、山口 西嶋、木村 艶島	
8(月)	曇			理事会・トークアバウト 宮本、永井、小林J、中島、荒井、国吉、立川、西村 長谷、有馬、高田、中尾、渡辺和、西嶋、木村 山口、楠本
11(木)	晴れ時々 曇	カブール2組 家族4組 22名		土星、M2、h-X、アルビレオ、こと座、ベガ、M57、M27 M31、M42 富合の家庭教育学級の方からジースをいただきました。
12(金)	曇時々 あめ	7名	木村、西嶋 濱野、木村 敷田	きょうはお昼から「晴れ！」と思っていたら夕方と同時に曇ったおまけに7時半ごろから雨まで降って來た。中学生御一行様にはビデオプロジェクターで“スペースディスクサウンドポートレート”をみていただきました 9時半外に出たら「すばる」「かわア」 「ペガサス」こんなに星が見えているなんて雨?! 望遠鏡はどうとう出せないまでした(西嶋)

13(土)	曇時々晴れ	6名	木村、松野 新村、国吉	時々晴れてたのですが21:00にお客さん0だったので閉めようとしたらお客様。。。 「すみません今から良いですかあ」の声にしばしの沈黙お客様が見始めたら晴れました。 土星、ベガ、W2スター、アルビレオ、h-x、M15、M42、M7 M37、すばる、星座解説、そして見事な流れ星1等位の明るい流れ星が白鳥座の辺りを飛んでいました（国吉）
14(日)	晴れ時々くもり	4名	艶島、安達	土星、M31、アルデバラン、ベガ、アルビレオ、M27、スバル 流れ星が決行多かった 木村、山内、三上
16(火)	くもり	18名	山口、濱野	土星、M57、ベガ、h-x けぐれでM57はよく見えない！コマック（濱野） 藪田、松村、磯田、小林J 撮影実施
18(木)	うす曇り	3名	長谷、山口	月、土星、M57、M103、M15、M2、ベガ、h-x (お客様)テトノにふく興味をもつてゐる人でした（長谷） 濱野、藪田、磯田
19(金)	晴れ	12名	中島、山口	月、土星、プレデス 山口君がMT-200をせっせと磨いていた。ゴホービはボンジョヌーボ1びん 11 PM藪田君出現。パーコンでパーコンゲームをする。その後間もなくTSU氏よりTEL ヌーボはもうない
20(土)	くもり			う~さぶ！月もあるので曇れば良いと思っていたがよりによってこんな日に晴れるなんて。。。おまけに7hにはお客様。。。うーんお客様の方がマメで感心だ。手袋用意していなかったので冷たいのナンノ！ 8時すぎたらメンバーが増えたので交代こたつがあったかい！！
24(水)	快晴	9名	小林J 西村、藪田	月、土星、プレデス、M57、アルビレオ（西村） 木村、泉、松村、磯田
25(木)	晴れのち曇り	0名	山本、長谷	8時半ころにはくもってしました
27(土)	晴れでも月あかりともや	6名	木村、国吉	月、土星、W2スター、アルビレオ、M30、M42 星屑発送作業 山口、熊大、楠本 翌朝06:00までワイヤギヤガタのタップルーばく
28(日)		15名	艶島、甲斐	月、土星、アルビレオ、ベガ

星屑ふらいたあ



SHIMENAWA KAZARI NO DOSEI GA SUKIKYO
TOKORODE
HITEIRU DOUBUTSU NO NAMAE GA MINNNA
WAKAREBA ANATA WA O*TA*ICU*

皆様、あけましておめでとうございます。

今年も数々の天文現象に巡り合いたいですね。

今号は新年号らしく、表紙も賑やかでしょう？

(ちょっと自己満足?)

きれ~た~表紙か
ほし~な~

絵は金曜日の運営をなさってる

西嶋さんに書いて頂きました。



「お正月位は表紙も奇麗なのにしたいなあ。

たまには、カラーも良いよねえ。」と、

その言葉にギクッとなさった…………かな？

でも通信簿でお忙しい時期にも関わらず

快く引き受けて下さったのでした。

(多分)

最近天文台の新しい運営委員がたて続けに入って来られて嬉しいですね。運営委員も増えて来て、新しい空気が入って(?) 来るとまた何か、違う事が出来るかも知れないと、一人で喜んでます。 その興味の有るあなたも一度天文台を覗いてみられませんか？ 皆で~~てぐすね引いて~~お待ちしています。

↑
間違い

熊本県民天文台機関誌 「星屑」 1994年 1月号 通巻226号

発行所 熊本県民天文台 ☎ 861-42

熊本県下益城郡城南町塚原古墳公園内 熊本県民天文台

☎ 0964-28-6060

熊本県民天文台事務局 ☎ 860 熊本市古京町3番2号

☎ 096-324-3500

振替口座 熊本8-24463

熊本県民天文台事務局

編集担当 國吉 恵子